

SAKURA FAMILY NEWS



特定非営利活動法人 日本バングラデシュ協力基金



入園・進学



ヌブル(女)
7才 出身地ラズバリ
入園日2014年3月16日
ポッタ家へ編入



父は3年前に死亡。その後母は村で日雇いの仕事を探しながらこれまでヌブルを育ててきたが生活は極貧で学校にもやれず、なんとかヌブルを人並みに育ててほしいとホームに養育を依頼された。入園後はすぐホームに打ち解け、皆と仲良く過ごしています。

**卒園生モリヨムが
看護学校へ入学しました**



卒園後自力でカレッジ卒資格を取ったモリヨムはその向学心を認められ、山形ダッカ友好病院看護師小林レイ子様とその協力者「小林レイ子の活動を支援する会」の皆様のお奨学金を受け、ダッカのイブニシナ病院看護学校(3年コース)に入学致しました。私達も誇れるほどに真面目な性格できっと皆様の期待に応えてくれることと思います。(別記参照)

マネージャーが交代になりました。

2014年1月1日をもって、14年間サクラファミリーホームを支えてくれたココン前マネージャーよりバングラデシュ空軍大退役軍人でホームの住込み(週末帰宅)として責務を引き受けてくれたモシャラフ新マネージャーへバトンタッチ致しました。交代に当たりお二人のメッセージをお届けします。



退任にあたって
前マネージャー
モハマッド モンシュール ミア(ココン)



私はこのサクラファミリーホームに、アシスタントマネージャー時代を含め14年間在職致しましたが、この度一身上の都合により退職させて頂くことになりました。私にとっては親のない子供たちが育てられているこの施設で働くことは素晴らしいことでした。

就任中は様々なことがありましたが、ホームの発展のために心から誠意と正直を尽くすべく最大限の努力をして参りました。私はホームとホームの子供達をたいへん愛しています。ここで仕事で

きたことを誇りに思います。

常に私に助力、協力、指導をして下さった中川会長に大変感謝致しております。

またホームのスムーズな運営のために、絶え間ない資金のご支援とご協力を続けて下さっている日本の総ての皆様に対しお礼申し上げます。そしてどうかこれまで通りご支援ご協力を続けて下さいますようお願い申し上げます。

私のこれまでの職務に何らかの誤りが有りましたらどうかお許し下さい。

皆様のご健康とご多幸をお祈りしております。

感謝をこめて



就任にあたって
新マネージャー
モハマッド モシャラフ ホセイン



私にとって親がなく貧しい子供たちを育てるといふ立派な仕事ができるサクラファミリーホームに係れたことは大きな喜びです。マネージャーとして働くチャンスを与えて下さった中川恵資会長にお礼を申し上げます。

会長はいつも子供たちのことを考え、自分のことは全く顧みず生涯を子供たちのために捧げています。私はまた何の見返りも求めず子供たちの自立のために経済的なご支援や貴重な時間を提供して

下さった優しい日本の支援者の方々にお礼を申し上げます。皆さんは崇高なことをなさっています。皆さんのご支援がなかったら子供たちは自立できませんでした。

子供たちはホームを心から自分の実家のように感じています。毎年様々な式典やゲームやスポーツなどの楽しい催しも行われます。子供たちは母性愛の元で育ち自分を不幸と感じることはありません。日本人の何方が見えても自分の親戚のように感じても幸福に思います。日本の支援者の方々是非ここを訪ねて頂きたいと存じます。

最後に日本の皆様どうかこれからもご支援を続けて下さいますようお願いして就任の言葉とさせていただきます。



サクラファミリーホームが創立20周年を迎えます



本年7月23日は創立20周年記念日です。現地サクラファミリーホームでは会に経済的負担がかからない形で、盛大に祝賀会を行いたいと思います。

日本の会員ご協力者様やサクラファミリーホームに関心を持って頂ける方でご都合のつく方は、バングラデシュ観光を兼ねて是非ご

来訪下さい。

パスポートをご用意下されればビザは事務局で手配致します。

ツアーの日程は7月23日前後の1週間を目途に、参加者のご希望をもとに計画したいと思っております。

年間のホームの出来事

(2013年11月1日～2014年3月31日)

2013年

- 11月1日 新マネージャー候補モシャラフ ホセイン氏 アシスタントマネージャーとして就任
- 4日 卒園生ベビホーム女子寮を出て就職先付近のアパートへ移動。
会社の同僚と一緒に住むことになった。
- 6日 8年生修了試験開始、23日までの予定
- 8日 卒園生ルベル来園
- 9日 会長およびマネージャー靴工場訪問、ムンニの採用依頼次回募集時に採用との返事
- 18日 歌手志望の卒園生カマルに教えたベンガル語の「涙そうそう」の歌を全員の前で歌ってもらう。大きい子が小さい子を可愛がる心を育むことを期待。
- 20日 卒園生ムンニとファルザナがホーム女子寮を出、二人で外部のアパートで暮らすことになり、送別会を催して送り出す。
会長帰国
- 21日 小学校卒業試験開始、12月7日までの予定
- 12月3日 小学校学年末試験開始、10日までの予定
- 25日 会長来訪
- 27日 会長、アシスタントマネージャー入園候補者の状況視察のためラズバリ訪問
- 29日 8年生修了試験の結果発表
ロビン、ハフィズル A
シプリー B
- 30日 小学校卒業試験の結果発表
ジャスミン 合格

2月1日

卒園生モリヨム、イブニシナ病院看護学校へ入学
8日 ホーム全員、遊園地ファンタジーキングダムで行楽



26日 年少児、子供パークと動物園見学



3月6日

モシャラフマネージャーとトゥリスナ教育責任者、全バングラデシュ婦人弁護士協会を訪問、同会のカウンセラーと児童の生活指導について相談。

13日

トゥリスナ教育責任者ラズバリへ入園候補者の確認に訪問

16日

入園希望女兒ヌブルホームへ入園

23日

JICA 専門他多数の重職に着かれている産婦人科医竹内正人様、中島彩様他計6名の日本人訪問者来訪

2014年

- 1月1日 モシャラフアシスタントマネージャー、マネージャーに就任
- 3日 卒園生ローション、モニール、元用務員セリム氏来訪、運送業創業の相談のためミーティング
- 5日 歌の先生来訪、創立20周年記念式典に向けての指導依頼
- 6日 ダンスの先生来訪、創立20周年記念式典に向けての指導依頼
- 7日 ココン前マネージャー退職、全員で送別会を行う
- 8日 歌の先生来訪、第1回目の指導。素晴らしい歌声を持つジョニーの特別指導を依頼
会長帰国



モリヨム支援の輪

小林レイ子様

ミタ、スマイヤのフォスターファミリー、本誌2012年4月号(通巻31号)に手記掲載、山形ダッカ友好病院看護師、同病院ラーマン院長と共に極めてお粗末なバングラデシュの看護事情に、日本的な心のごもった看護を広めたいとリーダー的看護師の養成を計画され、モリヨムはその第1号となりました。

エクラス ラーマン博士 (山形ダッカ友好病院)

山形大学医学部整形学科で医学を学んだ後、山形済生病院勤務。当時の恩師他の協力によりダッカ市ラルマティアに山形ダッカ友好病院を開院。日本的な医療・看護体制のバングラデシュでの普及に努めておられます。

小林レイ子の活動を支援する会

国際ソロプチミスト山梨会長はじめ小林さんのバングラデシュでの活動に感銘を受けた4名の方々がモリヨムの奨学資金を提供して下さることになりました。



県展のお知らせ

今年も神奈川県美術家協会主催、三菱 UFJ 国際財団他後援の美術展「県展」にホーム児童の絵が招待を受けました。是非、著名美術家の作品と共にサクラファミリーホームの子供たちの絵をご鑑賞下さいますようお願い申し上げます。



会期：5月9～18日

時間：10:00～18:00

(初日 10:00～、最終日 ～16:00)

会場：横浜市民ギャラリーあざみ野

横浜市青葉区あざみ野南1-17-3

アートフォーラムあざみ野内

TEL：045-910-5656



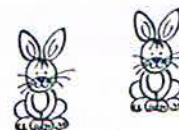
県展応募作品リスト

番号	氏名	題名	年齢	学年	性別
1	モハマッド フィロズ ホセイン	牧畜	15歳	10年生	男
2	モハマッド シブリー アーメド	密林の野生動物	16歳	9年生	男
3	モハマッド ロビン アーメド	行楽地	14歳	9年生	男
4	モハマッド ハフィズル イスラム	洪水地帯	14歳	9年生	男
5	モハマッド アブドゥル モタリブ シハブ	馬車	13歳	8年生	男
6	モハマッド アル アミン	牧畜	13歳	8年生	男
7	モハマッド ルベル ホセイン ジョイ	独立戦争	12歳	6年生	男
8	モハマッド ラセル アーメド ラハート	牛車	9歳	4年生	男
9	モハマッド ファヒム ファッド シファット	村の学校	9歳	4年生	男
10	モハマッド ロフィクル ハサン シアム	お百姓さんの農作業	8歳	3年生	男
11	モハマッド ラビ ビッシュヤス	辛子畑	7歳	2年生	男
12	モハマッド ラキブル ハサン ロニー	村の家	8歳	2年生	男
13	タンビール マハトブ マムン	川岸の村	8歳	3年生	男
14	モシャマッド ロクサナ スルタナ ニバ	日本バングラデシュ友好式典	15歳	10年生	女
15	モシャマッド アリザ ヤスミン ショナリ	母国語運動のデモ行進	15歳	10年生	女
16	ラジア スルタナ ドゥリスティ	国花水蓮	15歳	10年生	女
17	ジャスミン スルタナ ミタ	川の国	12歳	6年生	女
18	スマイヤ ベゴム	虹の風景	7歳	2年生	女
19	トホシナ ヤスミン ケヤ	村の風景	8歳	2年生	女
20	タイエバ ファルザナ	森	4歳	未入学	女
21	ナズニン アクタール	山	4歳	未入学	女
22	モハマッド ザヒドゥル イスラム シャヒン	空飛ぶ馬のお話	9歳	2年生	男
23	ジョリフ アーサン ジョニー	サクラファミリーホーム	6歳	1年生	男

本年度の収支と今後の対策

年次報告書でご覧頂けます通り、今年度は多大の出超になってしまいました。その理由は次の通りです。

収入 皆様のご協力のお蔭でほぼ昨年度並みとなりました。



支出 次のような原因が重なり多大の増加となりました。
 1. 前年度は現地で多額の寄付金が重なったため現地送金が例年より少額で済んだが、今年度は殆どなく日本よりの送金が多くなった。
 2. 円安で日本からの送金が、同じタカを送るために2012年に比べ30%増となった。



対策
 1. 新規会員の募集に力を注ぎたいと思います。皆様のご協力をお願い致します。
 2. 米国在住の協力者を得て、米国においてもサクラファミリーホームの支援団体を設立し、米国より寄付を受けられるよう致します。(別記参照)
 3. 現地バングラデシュでの収益事業を開始します。(別記参照)



米国にて支援団体が設立されます



サクラファミリーホームを支援するため、米国でのNPO 法人設立の準備が行われており、その計画立案が進行中です。そしてウェブサイト英語版を作り、米国人の篤志家から寄付金を集める計画も立てられています。

米国在住のサダルハル ホンダ様(コンサルタント会社 ウィン アドバ

イサリー グループ INC. 社長)およびエヴァン クロップ 様(テクノロジー コンサルタント、ウェブ ディベロパー担当予定)が発起人となって計画を進めて頂いています。中川会長も参加致します。



運送業創業を計画中です

ホーム運営費捻出の一助となるよう、伊東の石井文子様にご寄贈頂いた大型ワゴン車が毎日は使用するわけではないことに着目し、これを活用した事業が可能でないかホーム近辺に在住の卒業生に相談を持ちかけたところ、皆大いに賛成してくれました。結婚式の参列者を運ぶ事業が有望ではないかとのことで、皆がメンバーとなりごく少額の固定給を受取りつつ営業活動に努めます。注文を受けたらその時都合がつく者が運転手、運転助手を務め、受注した者と合わせて割増給を受取ります。

収益から自動車の維持費を賄い、自動車使用料としてホームへ資金協力してもらうというシステムです。現在所有中の自動車を活用するため投資リスクは余りありません。運営に慣れたところで小型車をもう1台購入する予定です。ワゴン車改装費約10万円と小型車購入費約50万円は会長中川の現地寄付とする所存ですが、どなたか一部でもご協力戴ければ大変有難く存じます。

運送業開業にあたって

代表者 モハammad ローション、チョウドゥリー



僕たちは会長さんの提案を受けサクラファミリーホームの自動車を利用した運送業を開業することにしました。メンバーは私ローションとこの界隈に居るモニール、フェルドウス、オバエドゥル、ロニーと元サクラの用務員だったセリム叔父さんの6名です。事業に成功し自分たちの収入を得ると共に、サクラの資金源になればとても嬉しいとみんな張り切っています。

(参考) 物価変動表



品目	2010年	2014年	上昇額	上昇率(%)
魚	TK60/KG	TK150/KG	TK90/KG	150
電気料金	3.04/UN	6.95/UN	3.91/UN	129
豆	40/KG	90/KG	50/KG	125
塩	15/KG	30/KG	15/KG	100
米	20/KG	38/KG	18/KG	90
小麦粉	19.2/KG	32.0/KG	12.8/KG	67
軽油	44/LT	68/LT	24/LT	55
石炭	11/PC	17/PC	6/PC	55
牛肉	190/KG	270/KG	80/KG	42
大豆油	68/LT	84/LT	16/LT	24



注：種類やグレードのある品目は、ホームで使用している中級品を例にとりました

事務局からのお知らせ

郵便振替口座の内、任意団体の口座は廃止致しますので、
NPO 法人用口座番号 00170-6-766054 をご使用下さいますようお願い申し上げます。



SAKURA FAMILY NEWS 2014年4月発行 通巻35号

特定非営利活動法人 日本バングラデシュ協力基金

事務局：業務 / 月～金、10時～16時
住所：〒286-0114 千葉県成田市本城 83-40
TEL：0476-33-4839 FAX：0476-33-4859
E-mail: sakura-jbcf@kss.biglobe.ne.jp
URL：http://www.sakura-family-home.org

郵便振替口座：名義 / 特定非営利活動法人 日本バングラデシュ協力基金
口座番号 / 00170-6-766054
会 費：正 会 員 / 月額500円
賛 助 会 員 / 1口月額500円
フォスターファミリー会員 / 1口月額1,000円

SAKURA FAMILY HOME: SOUTH SALNA, SALNA BAZAR, JOYDEBPUR, GAZIPUR, BANGLADESH Phone: 880-1714133035